

学位論文審査基準

【情報】

工学研究科 情報工学専攻

創域理工学研究科 情報計算科学専攻

項目	課程/論文	基準
主論文を構成する論文の条件	課程博士	掲載済みまたは掲載決定済みの論文 1.5 編以上(ただし、レフェリー付きフルペーパーを 1 編以上含むこと。レフェリー付き速報(レター)、レフェリー付きショートペーパー、レフェリー付き国際会議のプロシーディングスは 0.5 編と数える。)
	論文博士	掲載済みまたは掲載決定済みのレフェリー付きフルペーパー3 編以上。
博士学位にふさわしい学力確認の基準(学位論文の内容に係る審査条件)	課程博士	情報科学または情報工学分野についての口頭試問等により十分な学力があることを確認する。
	論文博士	
国際化に対応する研究者としての能力確認の基準	課程博士	以下のいずれかを満たすこと。 (1)主論文を構成する論文のうち 1 報以上が英語で執筆されていること(国際会議におけるプロシーディングスを含む)。 (2)国際会議などでのプレゼンテーションの実績があること。 (3)英文による学位論文申請
	論文博士	
在学期間短縮に係る基準	課程博士	(1)論文件数：レフェリー付きフルペーパー3 編以上(ただし、国際学術雑誌を含む) (2)指導教員の「短縮理由書」